



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	33,811.40	-981.36	-2.82	-1.86	-6.95	36,338.30
NASDAQ	12,839.29	-335.36	-2.55	-3.83	-17.93	15,644.97
日経225	27,105.26	-447.80	-1.63	0.04	-5.86	28,791.71
上海総合	3,086.92	7.11	0.23	-3.87	-15.19	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,013.25	17.42	0.44	-4.19	-18.77	4,940.37
ハンセン	20,638.52	-43.70	-0.21	-4.09	-11.79	23,397.67
中国企業	6,972.38	10.18	0.15	-5.59	-15.35	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.1%安と3週続落、上海総合指数は3.9%安

香港市場は18日がイースターで休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で4.1%安と3週続落した。連休中に中国本土で預金準備率の引き下げが発表されたものの、市場予想より小幅なものにとどまったほか、4月の最優遇貸出金利の引き下げ見送りで金融緩和の期待が後退。米利上げペースの加速観測を背景に米ドル高が進み、中国や香港からの資金流出も懸念された。本土市場では上海総合指数が週間で3.9%安と3週続落。預金準備率の引き下げが小幅だったことや利下げが見送られたことが嫌気された。

今週の展望:香港市場は下落局面で買い戻しも、中国当局の政策への期待高まる

香港市場はハンセン指数が過去3週間で6%超下落しており、大きく下落する局面では買い戻しの動きが予想される。一方、米金融引き締め加速や中国での新型コロナ感染者の高止まりは引き続き懸念材料。特に新型コロナを巡っては上海の都市封鎖が長期化していることに加え、首都北京でも感染が拡大。2大都市で都市封鎖となれば中国経済に大きな打撃となる。本土市場も新型コロナによる経済活動の停滞が相場の重しとなるが、株価下落が続いた場合には政府系ファンドによる買い支え期待で急反発の展開もあり得る。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 申洲国際集団 (02313)	107.40	4.88
2 万洲国際 (00288)	5.42	3.44
3 恒安国際集団 (01044)	37.60	2.73
4 HSBC (00005)	54.15	1.69
5 創科実業 (00669)	112.80	1.62
6 ハンセン銀行 (00011)	153.20	1.39
7 香港鉄路 (00066)	42.25	1.20
8 長江インフラ (01038)	54.00	0.93
9 電能実業 (00006)	52.85	0.76
10 バドワイザーAPAC (01876)	20.55	0.74

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園服務 (06098)	32.00	-17.31
2 阿里健康 (00241)	4.07	-15.21
3 信義光能 (00968)	11.96	-13.96
4 招商銀行 (03968)	52.05	-12.89
5 碧桂園 (02007)	5.37	-12.68
6 藥明生物技術 (02269)	56.80	-10.69
7 華潤置地 (01109)	35.70	-9.28
8 アリババ集団 (09988)	86.65	-9.27
9 テンセント (00700)	340.60	-9.03
10 美团 (03690)	141.40	-8.89

▼今週の主なイベント

- 4月27日(水)
- 【中国】工業企業利益(3月)
- 4月28日(木)
- 【米国】GDP速報値(1-3月)
- 4月30日(土)
- 【中国】製造業PMI(4月)

▼今週の期待材料

- ◆株価下落が続いた場合は中国政府系ファンド「国家隊」による株価買い支え期待が高まる公算
- ◆香港でコロナ規制が3カ月半ぶりに緩和、新規感染者の減少を受けて午後6時以降の外食が再び可能に
- ◆中国金融当局が景気の下支えや市場の安定に向けた会議を開催、中国政府による政策支援期待が高まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆中国の新型コロナ新規感染者数が高止まり、上海の封鎖長期化に加えて北京でも感染者が増加傾向に
- ◆年初から人民元が対米ドルで1.8%下落、人民元安を受けて中国からの資金流出に対する警戒感が強まる公算
- ◆米国の金融引き締め加速に警戒感、インフレ高進でFRBが0.75%の利上げに踏み切る可能性も浮上

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ ペトロチャイナ (00857) : 29日に1-3月期決算を発表、市場予想は18%増益
- ☆ BYD (01211) : A株の自社株買い計画を発表、最大1株300円で18.5億元を投入
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の1-3月の保険料収入が5%増加
- ☆ 交通銀行 (03328) : 29日に1-3月期決算を発表、市場予想は9%増益
- ☆ JDドットコム (09618) : 特別配当の実施を検討、5月4日めどに取締役会開き決議へ
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 27日に1-3月期決算を発表、市場予想は23%減益
- ★ 味千中国 (00538) : 1-3月期のレストラン事業は21%減収、既存店売上高は19%減
- ★ 新華人寿保険 (01336) : 1-3月期は前年の反動や運用益減で70-80%減益の見通し
- ★ 中国アルミ (02600) : 26日に1-3月期決算を発表、市場予想は赤字転落
- ★ 招商銀行 (03968) : 中国当局が重大な規律違反の疑いで前行長を調査

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。